<u>デイリーレポート</u>

船長署名ファダン・

船名	大 島 丸		情報発信日時		2025		年	11	月	13	日	12	時	00	分
現在位置	航海中	12	時	00 分	概位		播磨灘								
		<lat.< td=""><td>34</td><td>- 29</td><td>۱ 8.6</td><td>\/ S</td><td colspan="2">) Long</td><td colspan="2">134 -</td><td colspan="2">37.1</td><td colspan="2">E / ₩ ></td></lat.<>	34	- 29	۱ 8.6	\ / S) Long		134 -		37.1		E / ₩ >		
	停泊中		時	分	1	概位									
		<lat.< td=""><td></td><td>-</td><td>V</td><td>\/ S</td><td>Lo</td><td>ng.</td><td></td><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td>E/</td><td>₩></td></lat.<>		-	V	\ / S	Lo	ng.			-			E/	₩>
	錨泊中		時	分	7	既位									
		<lat.< td=""><td></td><td>-</td><td>V</td><td>\/ S</td><td>Lo</td><td>ng.</td><td></td><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td>E/</td><td>₩ ></td></lat.<>		-	V	\ / S	Lo	ng.			-			E/	₩ >
	操業中		時	分		既位									
		<lat.< td=""><td></td><td>-</td><td></td><td colspan="2">N/S</td><td colspan="2">Long.</td><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td>E/</td><td>₩ ></td></lat.<>		-		N /S		Long.			-			E/	₩ >
	観測中		時	分	1	概位									
		<lat.< td=""><td></td><td>-</td><td>N</td><td>\/ S</td><td>Lo</td><td>ng.</td><td></td><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td>E/</td><td>₩ ></td></lat.<>		-	N	\ / S	Lo	ng.			-			E/	₩ >
本船状況気象海象	針路:	248	度	船速:	12.5	k	κt	天候	:	()				
	風向:	NNE		風速:	3.0	m	/s	視界	:	7	7) <u>i</u>	₹		
	波高:	0.1	m	風浪階級	: 1			うねり階級			0				
乗船者 状況	乗組員	現在員:		19	名	健康	状態	:		良好			不良	- -	
		摘要:													
	生徒	現在員:		12	名	健康	状態	:		良好			不良	-	
		摘要:													
	指導教官	現在員:		3	名	健康	状態	:		良好			不良	-	
		摘要:													
	アト・ハ・イサ・- スタッフ	現在員:		1	名	健康	状態	:		良好			不良	-	
		摘要:													
○★似動	主名														

○本船動静

・11月13日08時30分阪神港神戸区出港

【学校側コメント】

神戸港を出港しました。本日はこれまでの講義聴取内容等を活かし、さらには自ら学んだことを実際 の場面状況下で実技実習を行います。常に先々を読んで次に何をするのか、船位出しは迅速に、他船の動 向等報告すべき事項は簡潔・明確に。船は走っています。まごまごしていると自分の位置さえ分からなく なる…先日も述べましたがブリッジに当直に立つ以上は実習生といえども責任があります。決して他人任 せにすることなく、ブリッジ当直員の一員であることを自覚して望んで欲しいと思います。ちなみに神戸 港出港後、暫く航行すると明石海峡航路を通航しますが、航路中ほどで「東経135度線」を通過しま す。知ってのとおり、東経135度は、日本標準時の基本経度です。それを実感出来るのも今回の航海 実習だからこそです。本日は、所定の錨泊地点まで目白押しの実習メニューをこなして自分のものにして 欲しいと思います。